

## 1 総点検の対象

	一般社団法人日本橋梁建設協会	一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会	計
総点検対象工事数	214箇所	138箇所	352箇所
うち新設工事	175箇所	—	—
うち保全工事	39箇所	—	—

## 2 総点検の結果概要

	何らかの課題・問題が確認された現場数		
	一般社団法人日本橋梁建設協会	一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会	計
1 構造物及び架設用設備の支持条件、荷重条件等に合致した作業方法により作業を実施すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>確認不足</li> <li>施工方法が変更された際の施工審査の未実施</li> </ul> 計2箇所	0箇所	2箇所
2 架設用設備の構造・強度に応じた適切な使用及び保守点検を実施すること。	0箇所	0箇所	0箇所
3 安全な作業手順を定め、それに基づいて作業を実施すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部で作業手順書がない(2)</li> <li>作業要領書(元請作成)しかない</li> <li>元請の審査が行われていないものがある(2)</li> <li>作業手順書を使用せず打合せをしている場合がある</li> <li>通常作業で作業手順書の活用度が低い(3)</li> <li>変更の規定がない、徹底していない(4)</li> </ul> 計13箇所	0箇所	13箇所
4 作業の指揮命令系統を明確にするとともに、作業主任者等の職務の励行を図ること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業主任者の識別がされるようになっていない、作業主任者の腕章等着用漏れ、作業主任者の職務の掲示がない(30)</li> <li>作業主任者の職務が掲示されていない(2)</li> </ul> 計31箇所	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業主任者の掲示漏れ(3)</li> </ul> 計3箇所	34箇所
5 十分な知識・技能を有する作業員により作業を実施すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導者は指名されているが識別ルールが守られていなかった(3)</li> </ul> 計3箇所	0箇所	3箇所
6 関係事業者間の連絡調整を緊密に行うこと。	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全衛生協議会の欠席者に議事録の送付を行っていない(10)</li> </ul> 計10箇所	0箇所	10箇所
いずれかの項目で課題・問題が確認された現場数	43箇所/214箇所	3箇所/138箇所	46箇所/352箇所

※いずれも、既に改善されている。